

平成27年度2月補正予算案

I 規模

一般会計	80億2,912万円
特別会計（債務負担行為）	▲1億2,500万円
企業会計	34億8,500万円
企業会計	1億1,685万円
総額（債務負担行為）	▲1億2,500万円
	116億3,097万円

II 補正予算案の概要

1 一般会計補正予算案 80億2,912万円

(1) 国の補正予算関連 39億6,203万円

ア 「国家戦略特区」関連事業 8,000万円

昨年12月に「国家戦略特区」への指定が決定したことを受け、介護ロボットの実用化に向けた取組みを推進するための、開発支援や導入補助に要する経費。

- ① 介護ロボット導入支援事業 6,000万円
- ② 介護ロボット産業の振興 2,000万円

イ 「地方創生加速化交付金」活用事業 1億2,500万円

国の補正予算で創設された「地方創生加速化交付金」を活用し、地方創生の取組みをさらに推進していくための事業を実施。

- ① 介護ロボット産業の振興（1事業）【再掲】 2,000万円
- ② 若者の定住や移住促進（2事業） 1億円
- ③ 広域連携事業〔世界遺産関連8県11市〕（1事業） 500万円

※ 詳細は別紙のとおり

ウ 公共事業 32億3,855万円

① 道路・街路事業 19億3,334万円

幹線ネットワークの強化等を図るための、道路・街路の整備（戸畑枝光線ほか3路線）に要する経費。

- ② **河川改修事業** **3億9,000万円**
 浸水対策を推進するための、河道掘削や護岸整備等（紫川ほか2河川）に要する経費。
- ③ **公園整備事業** **5,000万円**
 災害時における避難地等として防災機能の拡充を図るための、園路の整備等（都島展望公園ほか2公園）に要する経費。
- ④ **港湾施設整備事業** **4億5,765万円**
 船舶航行の安全性を確保するための、航路・泊地等の整備（新門司地区、田野浦地区）に要する経費。
- ⑤ **漁港施設整備事業** **1億1,750万円**
 高潮などによる浸水への対策を図るための、漁港施設の整備（柄杓田漁港）に要する経費。
- ⑥ **障害福祉施設整備事業** **2億9,006万円**
 障害者（児）が安心して生活できる環境づくりのための、障害福祉施設の整備費用の補助に要する経費。

エ 子ども・子育て支援関連事業 **3億750万円**

- ① **特定不妊治療費助成事業** **3,180万円**
 特定不妊治療に係る公費助成額の拡充（初回の助成額を15万円から30万円に拡充、男性不妊治療費の助成15万円）に要する経費。
- ② **ひとり親家庭職業訓練促進資金貸付金交付事業** **1億6,000万円**
 ひとり親家庭の自立促進を図るための、資格取得を目指す親に対する、入学準備金等の貸付に要する経費。
- ③ **潜在保育士の保育所再就職・復帰支援貸付金交付事業** **9,300万円**
 保育士確保を加速し待機児童の解消を目指すための、潜在保育士（離職中の保育士資格取得者）に対する、保育所への再就職準備金等の貸付に要する経費。
- ④ **保育所等における業務効率化推進事業** **900万円**
 保育所等における、保育士の業務効率化のための保育システムの導入（ICT化）、子どもの見守りのためのカメラ設置への補助に要する経費。
- ⑤ **子ども・子育て支援制度システム改修費** **1,100万円**
 国の制度改正（幼児教育無償化に向けた取組み）に伴う子ども・子育て支援制度システムの改修に要する経費。

- ⑥ **私立幼稚園就園奨励システム改修費** 270万円
 国の制度改正（幼児教育無償化に向けた取組み）に伴う私立幼稚園就園奨励システムの改修に要する経費。

オ その他 2億3,098万円

- ① **女性輝き！推進事業** 1,800万円
 国の「地域女性活躍推進交付金」を活用し、「（仮称）女性活躍推進センター」において実施する、女性の創業支援等に要する経費。
- ② **社会保障・税番号制度導入関連事業** 2億1,298万円
 個人番号カードの製造・発行等の委任及び交付事務に要する経費。

（2）基金への積立及び財源補正 29億8,890万円

ア 基金への積立 29億8,890万円

- ① **スポーツによるにぎわいづくり基金積立金** 2,300万円
 北九州スタジアム寄付金等について、北九州スタジアムの整備等に活用するため、「スポーツによるにぎわいづくり基金」を設置し、積み立てるもの。
- ② **その他の基金** 29億6,590万円
 財政調整基金や公債償還基金、都市高速鉄道等整備基金について、土地売払収入の増収分や決算剰余の一部、基金運用利子などを積み立てるもの。

イ 財源補正 13億6,510万円

地方交付税及び臨時財政対策債の額の決定等に従い、年度末の所要財源の整理として財源補正を行うもの。

・地方交付税	（財源補正額	49億8,647万円）
・臨時財政対策債	（財源補正額	8億6,600万円）
・土地売払収入	（財源補正額	10億 290万円）
・財政調整基金等取崩	（財源補正額	▲52億7,936万円）

（3）その他 10億7,819万円

ア 障害児通所・入所支援 3億1,000万円

放課後等デイサービスなどの運営について、増加が見込まれる給付に要する経費。

イ 共同生活援助事業 1億4,800万円

障害者のグループホームの運営について、増加が見込まれる給付に要する経費。

- ウ 障害者自立支援給付費負担金返還金** **1億1,301万円**
 障害者自立支援給付費に係る国・県負担金（平成26年度分）の超過交付分の返還に要する経費。
- エ 特別児童扶養手当システム補助金返還金** **8,912万円**
 特別児童扶養手当認定システム構築に係る国庫補助金（平成26年度分）の超過交付分の返還に要する経費。
- オ 児童扶養手当システム改修費** **5,800万円**
 国の制度改正（多子加算額の引き上げ）に伴う、児童扶養手当システムの改修に要する経費。
- カ 市営住宅整備・耐震改修事業** **2億2,506万円**
 国の内示増に伴う、市営住宅（馬寄団地・大里団地等）の耐震改修等に要する経費。
- キ 響灘南1号岸壁改良事業** **1億3,500万円**
 貨物船の衝突により損傷した岸壁の復旧に要する経費。

（債務負担行為 **▲1億2,500万円**）

2 特別会計補正予算案

34億8,500万円

（1）国民健康保険特別会計 **25億6,500万円**

増加が見込まれる保険給付費及び療養給付費等負担金（平成26年度分）の確定に伴う超過交付額の返還等に要する経費。

（2）競輪、競艇特別会計 **4億円**

将来的に必要となる整備費や市債償還に備えるための、競輪競艇整備積立金への積み立て等に要する経費。

- ・競輪競艇整備積立金 **12億円**
- ・競艇費（受託事業費） **▲8億円**

（債務負担行為 **▲1億2,500万円**）

（3）土地区画整理特別会計 **5億2,000万円**

国の補正予算関連

折尾地区総合整備事業における土地区画整理事業の進捗を図るための、宅地整備工事等に要する経費、及び、それに伴い不要となる債務負担行為の補正。

3 企業会計補正予算案

1億1,685万円

（1）交通事業会計 **885万円**

未払賃金等請求訴訟における裁判所の和解勧告を踏まえた、和解に伴う解決金の支払いに要する経費。

(2) 下水道事業会計

1億800万円

国の補正予算関連

浸水対策の促進を図るための、管渠の布設等に要する経費。

4 繰越明許費

214億7,804万円

繰越明許費については、国の補正予算に対応し、2月補正予算案を編成したことや、道路、河川、街路事業などにおいて、関係機関との協議に日時を要したことなどの理由により、年度内の事業の執行ができないものについて、全会計で214億7,804万円を繰り越すもの。

「地方創生加速化交付金」を活用した事業一覧

	事業グループ	事業名	事業概要	予算額 (千円)	うち 交付金 (千円)
1	介護ロボット産業の振興	ロボット産業振興事業（特区関連）	新たな介護ロボットの開発を支援し、実証現場で検証して、介護ロボットの改良・事業化に必要な技術開発に取り組み、本市が介護ロボット導入先進都市となるよう、導入補助や普及促進を実施。	20,000	20,000
小計				20,000	20,000
2	若者の定住や移住促進	定住・移住促進事業	首都圏でのPRや北九州市版CCRCの構築等に向けた取組を実施。	50,000	50,000
3		北九州ゆめみらいワーク事業	地元企業の仕事、様々な職業人の話を直接聞き、体験するイベントを開催。	50,000	50,000
小計				100,000	100,000
4	広域連携事業（世界遺産関連8県11市）	世界遺産推進経費	世界遺産登録関係自治体で共同制作する情報発信用広報ツールの開発、世界遺産案内プレート（統一デザイン）の設置。	5,000	5,000
合計				125,000	125,000